

※別紙

「全体研修会」資料<介護助手の業務内容>を、「介護助手」の業務レベル別に、一定の経験・研修の必要な高度な方から、Aクラス・Bクラス・Cクラスと修正しました。

ご参考に、貴施設のニーズに応じて、業務分類（業務の切り分け）をお願い致します。

介護助手の業務内容（分類例）

介護老人保健施設に勤務する介護職員が、本来の専門性を発揮する為には、介護業務に付随する周辺業務を軽減することが必須である。しかし、その周辺業務も、誰もが出来る内容から、一定程度の専門的知識を要する業務まで幅広くある。

そのため、この度のモデル事業実施に当たり、「介護助手」が担当する可能性が高い周辺業務を専門的な知識や技術の必要度によって、高度な方から A クラス～Cクラスまで3パターンに分類し業務内容を整理した。

- | |
|--|
| <p>Aクラス：一定程度の専門的知識・技術及び経験を要する比較的高度な業務 （認知症の方への対応、見守り、お話し相手、趣味活動のお手伝い、等）</p> <p>Bクラス：数時間程度の研修等により得られる程度の専門的知識・技術が必要となる業務（ADLに応じたベッドメイク、配膳時の注意、等）</p> <p>Cクラス：マニュアル化・パターン化が容易で、専門的知識・技術がほとんどない方でも行える業務（清掃、片付け、備品の準備、等）</p> |
|--|

次に、「介護助手」が介護老人保健施設内にて実際に行う業務を、時間毎に具体的に整理すると以下のようなパターンで分類することが出来る。

但し、各施設の形態（ユニット型、従来型個室、多少室）や人員配置状況、ルーティンワークにより、以下の介助例には当てはまらない場合もあると思われるため、その点は各施設においてOJT担当者が施設に合った業務内容を検討していただきたい。

【起床時に伴う介助：6：00～8：00】

- | |
|---|
| <p>Aクラス：①更衣見守り、衣類の準備（本人と共に衣類を選ぶ等）②入所者への体調確認、③起床のお手伝い、等</p> <p>Bクラス：①入所者の誘導（居室～食堂等～トイレ）②義歯装着（主に自分で着脱できる入所者が対象）③水分補給準備（対象者リストを用いて）④義歯預かり、洗浄</p> <p>Cクラス：①ポータブルトイレ・尿器等の洗浄、片付け、設置 ②整髪・整容 ③フロア換気など環境整備</p> |
|---|

【食時に伴う介助：7：00～9：00、11：30～13：00】

- Aクラス：①トロミ茶、お茶ゼリー作り ②食堂内での見守り介助
Bクラス：①自助具の洗浄 ②入所者の誘導（食堂～居室等）③入所者エプロン着用
Cクラス：①エプロン、自助具、おしぼり配り ②配膳、下膳（対象者リストを用い）
③配膳台車の返却 ④テーブル名札の回収 ⑤テーブル拭き、床清掃、等

【入浴時に伴う介助：10：00～11：00、13：00～14：00】

- Aクラス：①移乗介助時等に二人介助が必要な場合の助手
Bクラス：①入浴衣類の準備（対象者リストを用いて）②入所者の誘導（居室～浴室）
Cクラス：①風呂に湯を張る ②風呂場清掃 ②物品補充（シャンプー、石鹸等）
③タオル類の準備 ④タオル類の洗濯 ⑤ドライヤーかけ、等

【入退所の準備に係る作業】

- Aクラス：①入退所時の荷物チェック（対象者リストを用いて）
Bクラス：①ベッドメイキング（ネームプレート回収等）②ベッド柵の交換 ③オムツ類の補充（対象者リストを用いて）
Cクラス：①居室ベッド周りの清掃 ②退所後のシーツ剥ぎ（ネームプレート回収等）

【その他日中の作業・介助：9：00～17：00】

- Aクラス：①フロア内での見守り介助 ②レクリエーション等の準備・補助、③認知症の方への対応、趣味活動のお手伝い（園芸・囲碁将棋・手芸など）
Bクラス：①車椅子清掃・空気入れ ②定期シーツ交換 ③配茶（容器の回収、洗浄等） ③口腔ケア用ガーゼ作り、等
Cクラス：①居室、フロア内の清掃・ゴミ回収 ②手摺拭き ③換気 ④汚物回収 ⑤加湿器の水補給 ⑥ポータブルトイレ清掃 ⑦トイレ清掃・トイレトペーパー補充⑧各種物品補充（紙おむつ等） ⑨物品補修（クッション、フットレスカバー補修） ⑩サービスステーション・休憩室清掃 ⑪その他シュレッダーかけ、塗り絵プリントコピー、居室・廊下の電球交換等）